

男子ソフトボール部 関東大会出場!!

六月五日、関東高等学校ソフトボール大会が栃木県大田原市で開催されました。対戦相手は前橋商業高校(群馬県)でしたが、4対10で負けてしまいました。緊張からか、エラーが出てしまったことが敗因で、悔しさの残る大会となりました。

今年の妻二は、走塁や打撃など一人一人の個性を活かして手堅い守りをするのが信条のチーム。栗島伶児主将(下妻中出身)は、「今回の試合の課題を各自克服して、夏の大会(総体)までさらに強いチームにしたい。」との意気込みを聞かしてくれました。



**インターハイ(福井県開催)
出場決定しました!!**



六月四日から六日にかけて、茨城県菅野ライフル射撃場(桜川市真壁町)において、ライフル射撃競技の関東大会が行われました。本校二年生の大月柊人君(下妻中出身)が、男子10mエアライフル立射60発競技に出場し、第三位に入賞しました。

今年度の関東大会は本県開催でした。練習や大会で使用している射撃場

が会場だったので、平常心で臨めたようです。予選においては本人が目指すスコアではなかったものの、ファイナル進出を決めました。(八名が進出)ファイナルは全員が指定された時間に一斉に撃ち、スコアをもとに一名ずつが脱落するという心理的に厳しい試合でしたが、大月君は粘りをみせ、見事第三位に輝きました。



まもなく全国大会も始まります。普段の実力を遺憾なく発揮してもらいたいと思います。また、国体(三重県開催)出場の切符も手に入れており、その活躍もとても楽しみです。

ライフル射撃競技 関東大会第三位!

写真部門

写真部門で県代表になったのは、三年生の森菜々花さん(豊里中出身)。写真は高校の

本校一年生の安田楓さん(下妻中出身)が出場します。安田さんは中学でも県で優勝し、全国大会出場の経験があります。中学三年生の時はコロナのために大会が中止になり、大変悔しい思いをしていました。高校の県大会は一日五試合の連戦というハードな戦いでした。連勝同士で迎えた最終戦で、惜しくもミスが出て、第二位となりました。

安田さんは先に将棋を始めた弟さんの影響で、小学校六年生から将棋を始めました。毎週土日に教室に通って腕を磨いています。

総文祭は風光明媚な那智勝浦町で行われます。予選を突破して、決勝に進み、上位入賞をねらいます。

将棋部門

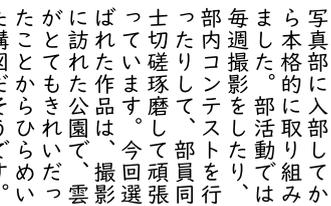
七月三十一日から八月六日(予定)の期間、和歌山県で第45回全国総合文化祭が開催されます。大会の愛称は「紀の国わかやま2021」、スローガンは「届けよう和の心若葉が奏でるハーモニィ」です。本校からは、県内の予選を勝ち抜いて、三つの部門で出場が決定しました。

全国総合文化祭出場!

書道部門

写真部門の開催は橋本市です。他校の生徒との撮影会がとても楽しみです。

写真部に入学してからは本格的に取り組みました。部活動では毎週撮影をしたり、部内コンテストを行ったりして、部員同士切磋琢磨して頑張っています。今回選ばれた作品は、撮影に訪れた公園で、雲がともぎれいたったことからひらめいた構図だそうです。この雲の正体は?なんと平均の綿なんだそうです。



入賞作品「雲のドレス」

令和3年度 下妻二高等学校説明会について

7月31日(土)
午前の部・午後の部に分けて実施いたします。振り分けについては、地区ごととさせていただきます。詳細は本校のHPをご覧ください。



迫力ある作品は、木簡隼の臨書です。塚越さんは大きな紙にダイナミックな字を書きだすの思いから、この作品を選びました。百枚以上書き込んでようやく納得のいく作品に仕上がったそうです。塚越さんの書道歴は小学校三年生から。中学時代は学校の授業でしか書道にふれていなかったのですが、高校の部活動でその秘めた才能が開花しました。副部長として部員をまとめながら、練習熱心で後輩の模範となっています。

総文祭は白浜市の開催です。全国の書友との交流を楽しみにしています。